

事務事業 No./名称	■サービス部門 □支援部門				拠点-04 周辺整備事業		タイムスコード及び個別事業名			
	主管課	大船駅周辺整備課		関連課	各部各課		1038	周辺整備事業		
分野名	市街地整備						1116	周辺整備運営事業		
目標 (目標値)	大船駅周辺地区都市(まち)づくり基本構想及び基本計画(案)に基づき、大東橋周辺地区・鎌倉芸術館周辺地区・大船駅南部地区について、地区ごとの特色あるまちづくりを推進するため、地区計画の決定及び景観法に基づく特定地区の指定を目指す。									
人口等の データ	データ区分	21年度	20年度	備考						
	人口	176,669人	176,484人	・各年4月1日 (住民基本台帳)						
	世帯数	78,131世帯	77,430世帯							
運営資源 状況	決算値	24,843千円	1,093千円					指標と評価		
	(国・県)							指標	まちづくりルールの制定	
	(負担金等)							評価	△	
	(一般財源)	24,843千円	1,093千円					◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退		
	人員配置数	2.5人	2.5人					目標値	実績値	
	人件費	24,116千円	25,474千円					20年度	2地区・4制度	2地区・3制度
	協働の パートナー	鎌倉芸術館周辺地区・大船駅南部地区まちづくり協議会、砂押川フロムナード桜愛護会、鎌倉女子大学	鎌倉芸術館周辺地区・大船駅南部地区まちづくり協議会、砂押川フロムナード桜愛護会、鎌倉女子大学					21年度	2地区・5制度	2地区・3制度
事務事業 運営経費	総事業費	48,959千円	26,567千円					22年度	3地区・6制度	
	市民1人当りの経費	277円	151円					23年度	3地区・6制度	
	対象者1人当りの経費							最終年度 (年度)	3地区・8制度	
ベンチマーク (県内外自治体や民間 団体との比較値)	団体名									
創意・工夫・課題等 改善状況	課題・問題点	(21年度事務事業を実施するうえでの課題・問題点は、どのようなことでしたか)								
	創意・工夫・課題等の改善点 21年度の成果	(課題・問題点についてどのような創意工夫、改善をしましたか。また、どのような成果がありましたか)								
	未解決の課題・問題点	(21年度事務事業の取組において対応(解決)できなかったものはどのようなことですか)								
	今後の方針 (対応・改善)	(上記対応できなかった課題・問題点について今後どのように対応(改善)していきますか)								
一次評価(課長評価)				二次評価(部長評価)						
A:充実又は拡大 B:現状のまま継続 C:統合又は縮小 D:廃止又は休止 E:事業完了										
評価結果	改善の必要性	大船駅周辺地区都市(まち)づくり基本計画(案)等に基づくまちづくりを進めるとともに、住民主体のまちづくりへの支援を継続し、まちづくり方針の実現に向け、市民との協働によるまちづくりを推進していく。横浜・鎌倉両市の駅前再開発等の状況を見据え、駅直近の基盤整備の具体化について関係者と調整を図っていく。			評価結果	改善の必要性	大船駅周辺のまちづくりについては、周辺状況の変化に柔軟に対応し、まちの魅力と拠点性を高めていく都市整備が必要である。身近なまちづくりの主役は地元住民や企業・大学等であり、地域主体のまちづくりを進めるためには、行政支援は必要不可欠である。			
B	有				B	有				
課長名		課長代理 藤木 修			部名・部長名		拠点整備部 高橋 洋			